

2014年3月期 第2四半期 決算説明会

2013年11月6日

CKD株式会社

代表取締役社長 梶本一典

証券コード 6407



1

目次

- 第2四半期決算概要
- 上期業績と通期業績予想
- 配当
- 下期の取組みについて

第2四半期決算概要



経営成績

(単位：億円)

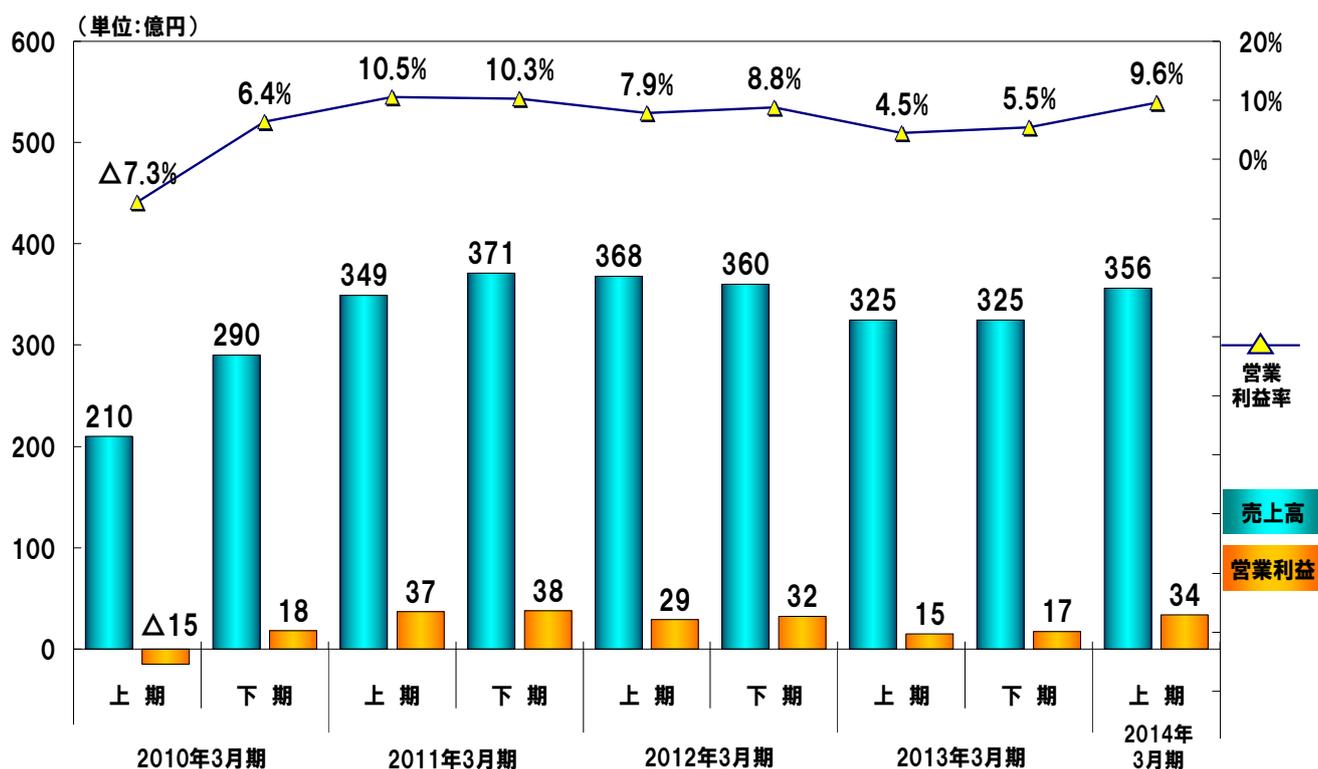
	当初予想	'14/3月期 実績	予想対比	'13/3月期 実績	前年同期比増減	
					増減額	増減率
売上高 全体	352	356	+ 4	325	+ 31	+ 9%
自動機械	70	74	+ 4	59	+ 15	+ 25%
機 器	282	282	+ 0	266	+ 16	+ 6%
営業利益 (営業利益率)	28 (8.0%)	34 (9.6%)	+ 6	15 (4.5%)	+ 19	+ 135%
経常利益 (経常利益率)	28 (8.0%)	35 (9.8%)	+ 7	16 (4.9%)	+ 19	+ 121%
当期純利益 (当期純利益率)	19 (5.4%)	25 (7.1%)	+ 6	11 (3.4%)	+ 14	+ 127%

財政状態

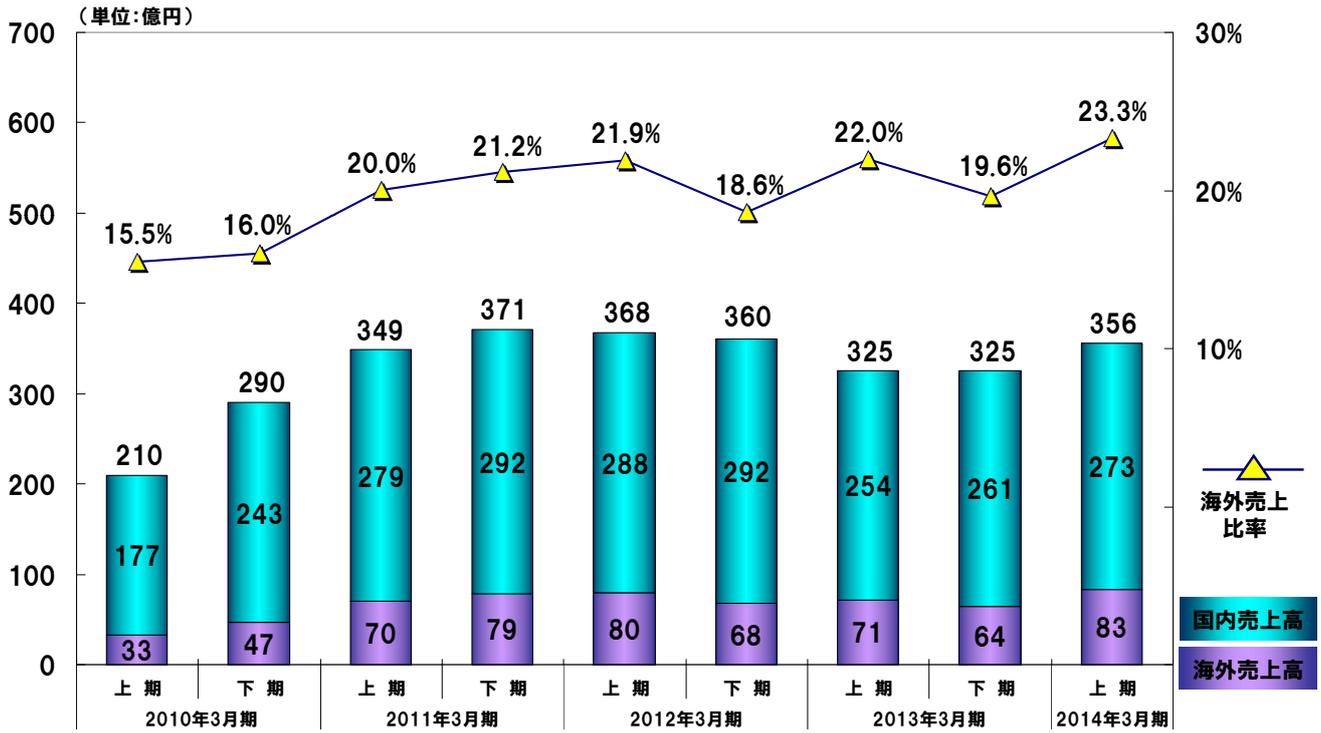
(単位：億円)

	2013年9月末	2013年3月末	前期末増減	
			増減額	増減率
流動資産	542	476	+ 66	+ 14%
固定資産	261	242	+ 19	+ 8%
資産合計	802	717	+ 85	+ 12%
流動負債	212	168	+ 44	+ 26%
固定負債	46	41	+ 5	+ 13%
負債合計	258	209	+ 49	+ 24%
純資産	544	509	+ 35	+ 7%
自己資本比率	67.9%	70.9%	△ 3.0	—

全社 業績推移



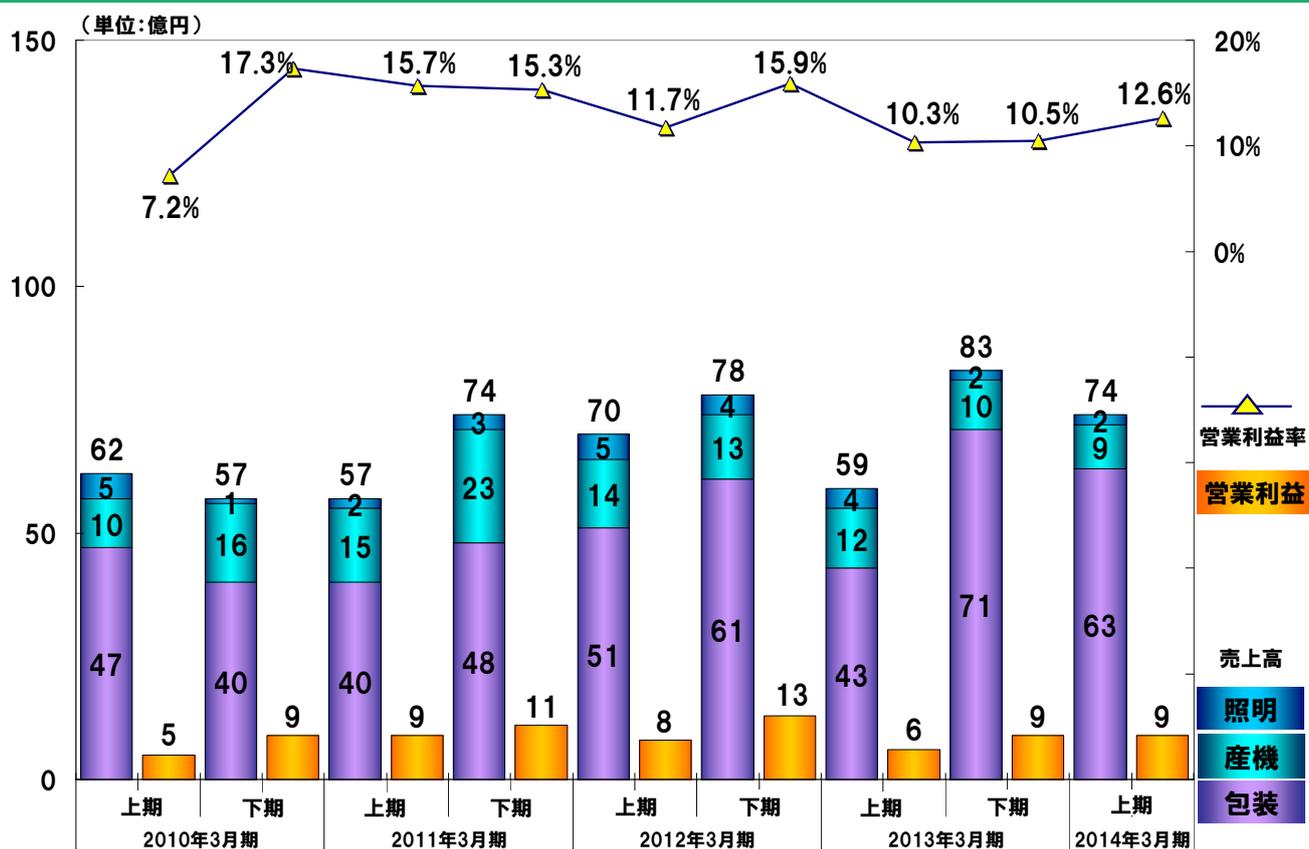
国内・海外売上高推移



上期業績と通期業績予想

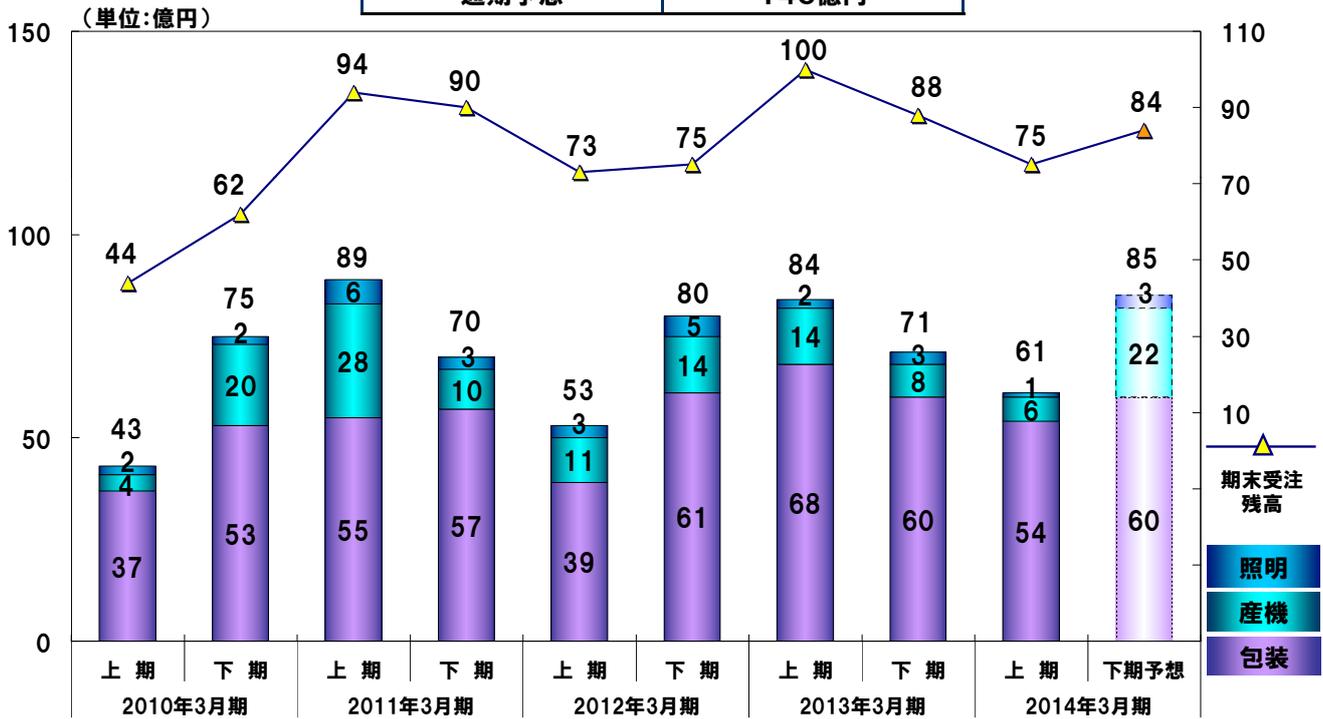


自動機械 業績推移



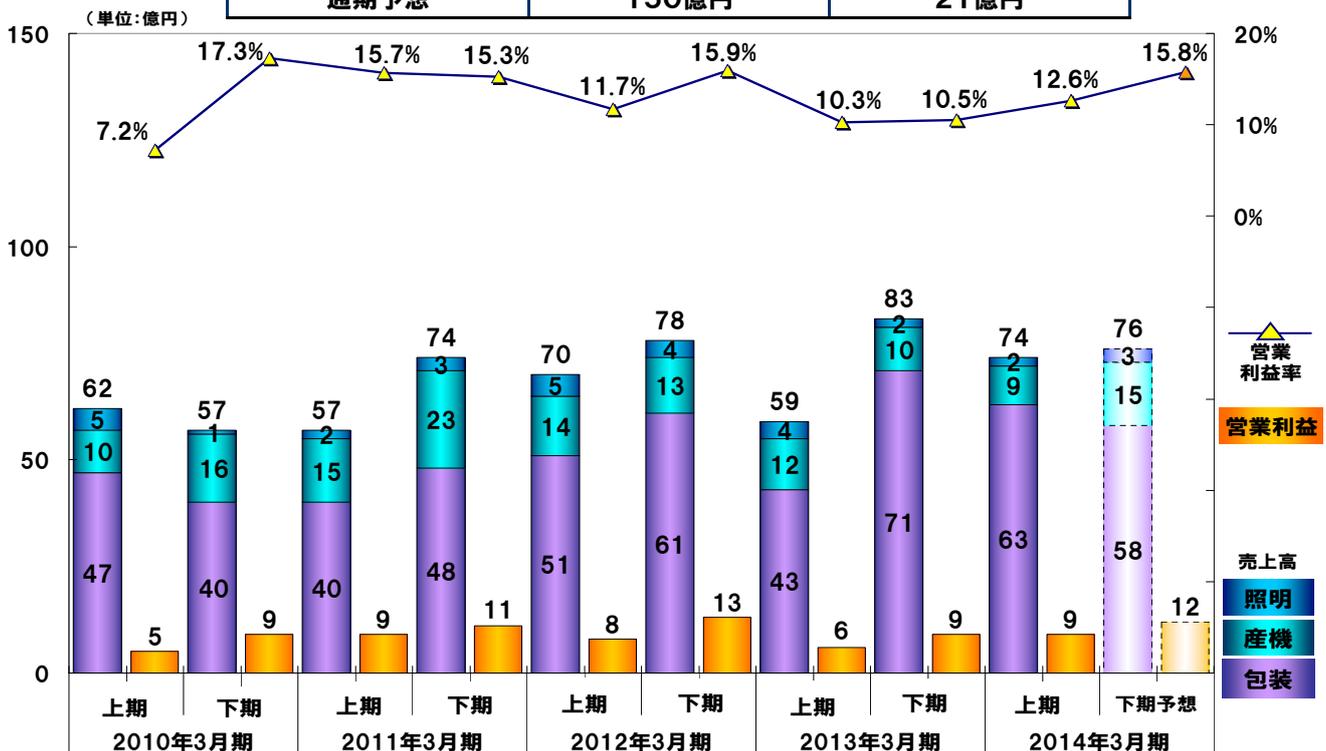
自動機械 受注実績・予想

2014年3月期	受注高
下期予想	85億円
通期予想	146億円

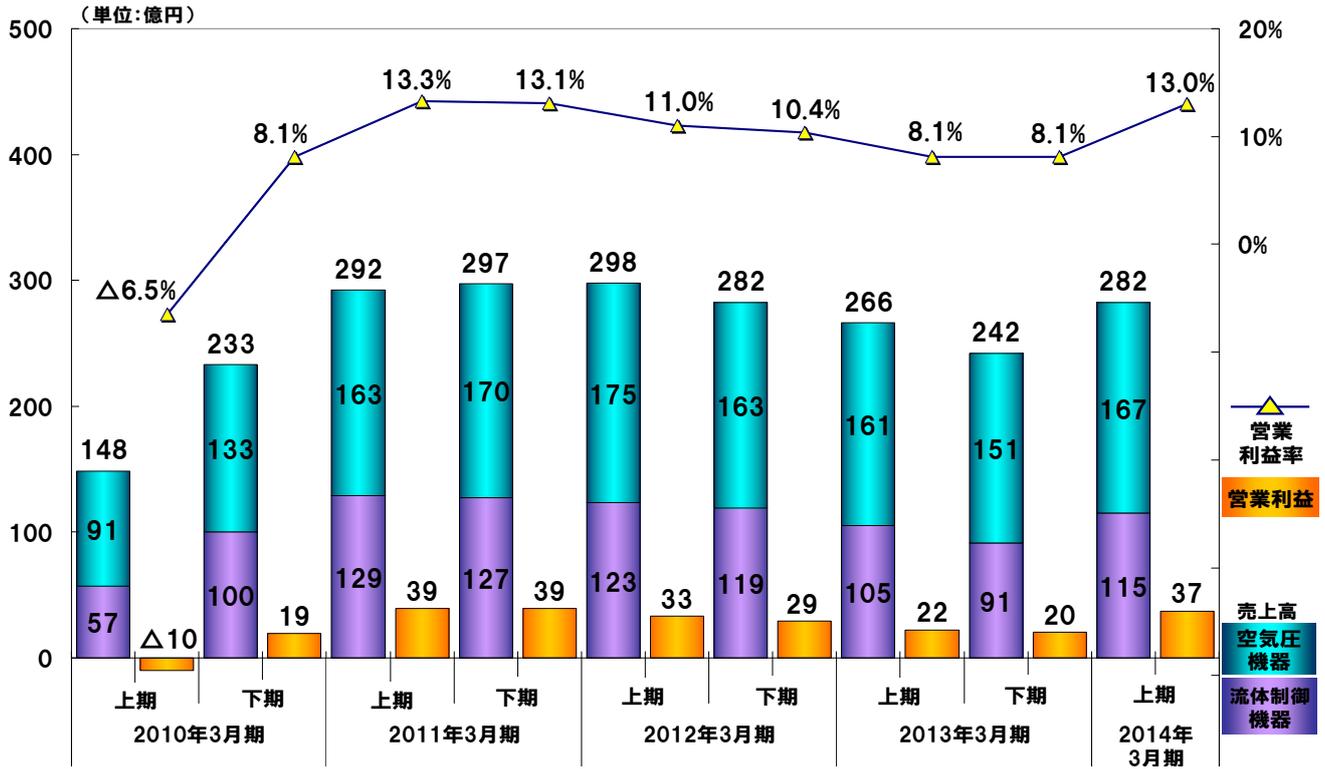


自動機械 業績予想

2014年3月期	売上高	営業利益
下期予想	76億円	12億円
通期予想	150億円	21億円

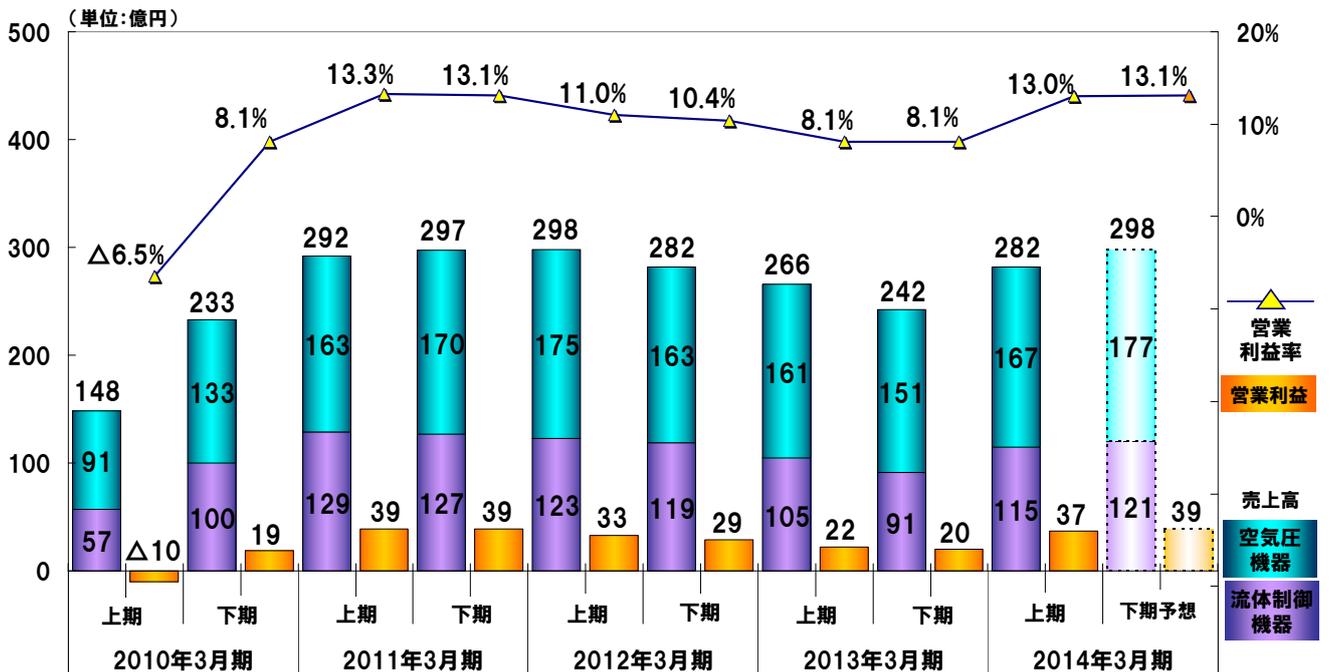


機器 業績推移



機器 業績予想

2014年3月期	売上高	営業利益
下期予想	298億円	39億円
通期予想	580億円	76億円



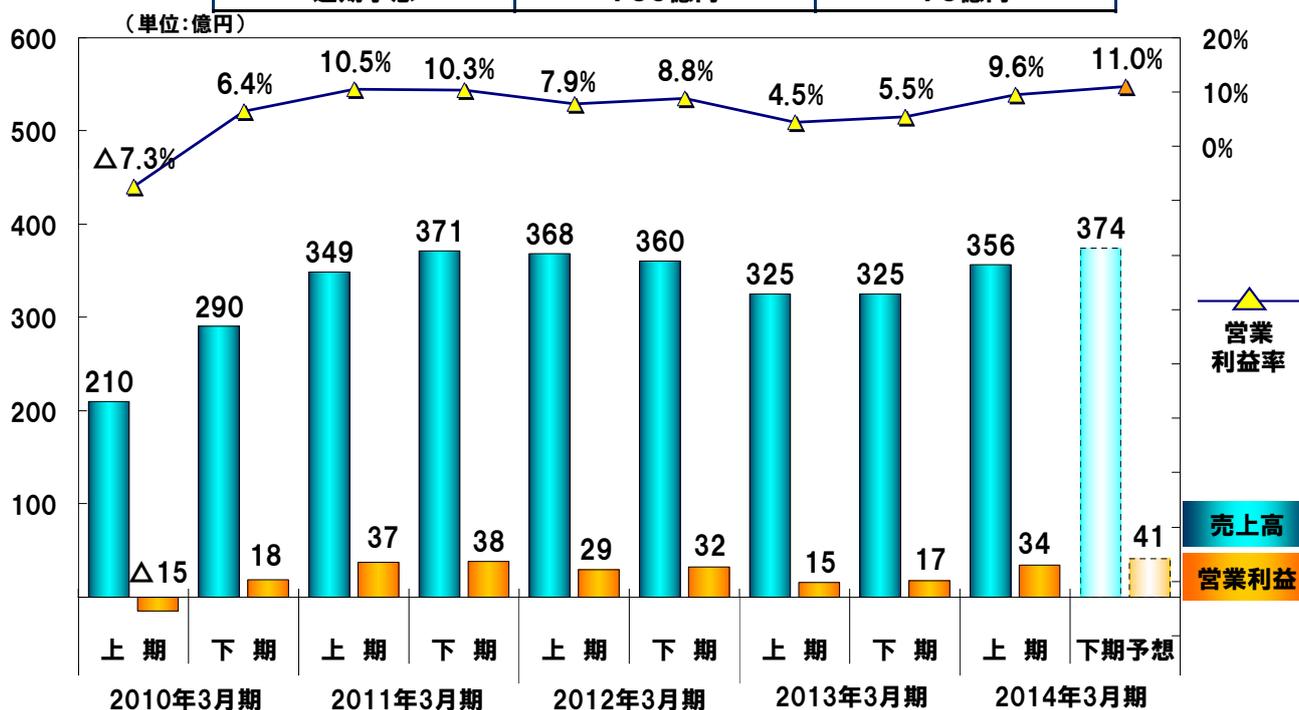
業績の修正予想

(単位:億円)

	上期			通期		
	当初予想	実績	対予想比	当初予想	修正予想	対予想比
売上高	352	356	101%	730	730	100%
自動機	70	74	106%	150	150	100%
機器	282	282	100%	580	580	100%
営業利益	28	34	123%	60	75	125%
経常利益	28	35	125%	60	76	127%
当期純利益	19	25	132%	39	50	128%

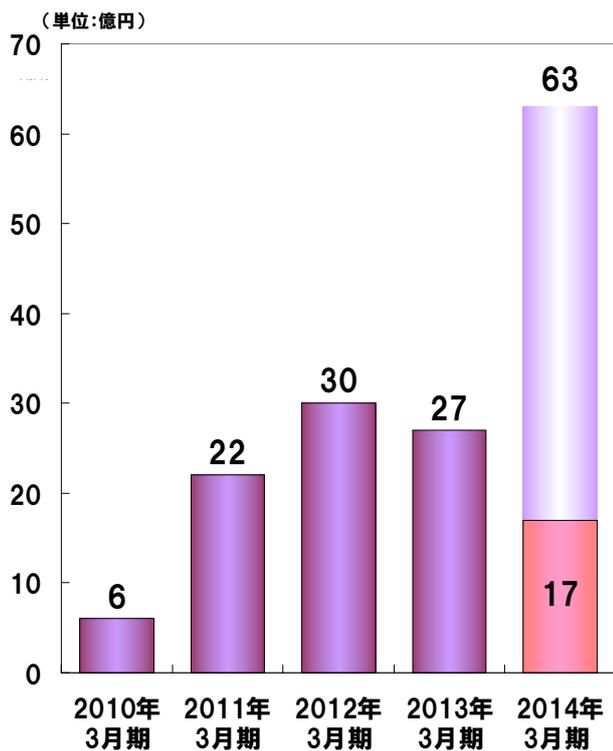
全社 業績予想

2014年3月期	売上高	営業利益
下期予想	374億円	41億円
通期予想	730億円	75億円

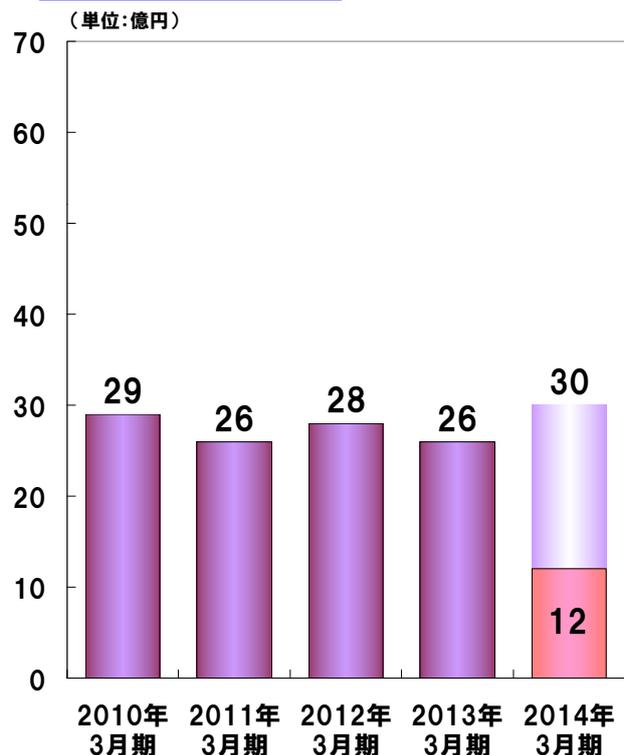


投資計画

設備投資計画

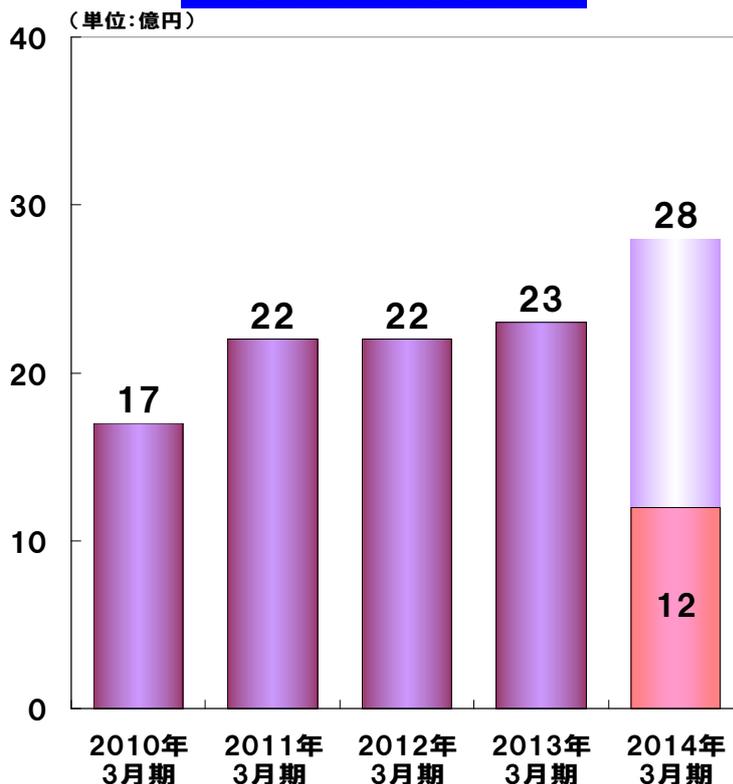


減価償却計画



投資計画

研究開発投資計画



配当



配当

2014年3月期
第2四半期末配当 1株につき8円
(総額 499百万円)



下期の取組みについて



GLOBAL CKD 2015

2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
収益構造の改善		NEW CKD 2012			GLOBAL CKD 2015		
リーマンショック		東日本大震災 欧州金融危機 円高デフレ不況					
		New market (市場)			成長市場向け商品強化		
		成長市場向け商品強化 (医療・医薬、環境エネルギーなど成長市場で売上拡大)			医療・医薬、環境エネルギー		
		New formation (体制)			海外・国内拠点整備		
		海外・国内拠点整備 グローバル生産・供給能力の徹底強化 国内の高付加価値商品生産体制整備			中国新工場竣工、ASEAN・中南米の拠点整備		
		New business (事業)			新事業の育成		
		「流体制御と自動化」を基盤とした新事業の育成 CKDの長年培ってきたコア技術を最大限に活かした新事業			サービス事業・電動事業・食品包装・精密検査		
＜緊急収益改善＞ 総費用の削減 売上の最大化 国内外の購買力の強化		New structure (構造)			収益構造強化の継続		
		更なる収益構造強化 (グローバルで戦い抜ける強靱な体質に)					

基本方針と重点方策

基本方針

商品・販売・生産のGLOBAL化

重点方策

- **成長市場**へ向けた商品開発
- **適正品質**商品の開発
- **成長市場**顧客への販売活動
- **新興国**への販売拡大
- **最適地生産**、**最適地調達**の実現
- 国内生産拠点の**マザー工場化**

【成長市場】

医療・医薬
環境エネルギー

【新興国】

インドネシア・ベトナム・インド
メキシコ・ブラジル

中国新工場 10月23日竣工



中国新工場 自動機械生産拡大

■車載電池用大型角形リチウムイオン電池捲回機



【中国政府による補助金政策】2013年9月17日発表

対象:電気バス・電気自動車・プラグインハイブリッドカー
(新規追加)

(ハイブリッドカー追加予定)



中国新工場 自動機械生産拡大



2013年10月29日～11月1日 CHINA PHARM 出展

電動商品の事業化

2010

2011

2012

2013

2014

2015

通信対応・海外規格

性能強化・高機能化

“小さくて使いやすい”

Desktop DDアクチュエータ誕生



世界最小 DD方式の小型アクチュエータ

9月発売



小型DDモータ

70th
Anniversary

昭和18年4月2日設立

自動化で未来を拓く

CKD

【資料取り扱い上の注意】

将来見通しに関する注意事項

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

数字の処理について

記載された金額は単位未満を切り捨て処理、グラフは四捨五入で表示、また比率は円単位で計算した結果を四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。